

プレス板金部品の総合加工メーカー、加藤製作所（本社中津川市駒場447の5、電話0573・65・4175）の加藤景司社長はこのほど、単行本「意欲のある人、求めます。ただし60歳以上」（PHP研究所）を出版した。同社は、全従業員104人のうち、60歳以上が半数を占める。高齢者雇用に取り組んできた、これまでの12年間を振り返りながら、メリットとデメリット、人間関係や生産面で発生したトラブルをどう克服したかなど、さまざまなエピソードを紹介している。高齢者雇用は、2001年に始めた。固定

## 高齢者とともに働くヒントに



青山市長（左）に著書を手渡す加藤社長

費抑制と稼働率向上の 法改正に加え、地域両立を狙い、当初は土の高齢化社会が進む・日曜日の働き手として、企業は高齢者の雇用にどう取り組んでいくの採用が多いのも特徴。本のタイトルは、「いいことだけ当時の求人広告に掲げでなく、苦労話もありたキャッチコピーからそのままに書いた。高齢者を受け入れる企業側

### 加藤製作所 加藤社長が単行本出版

の仕組みづくりのヒントにしていただけから」（加藤社長）としている。

出版にあたり、加藤社長は、著書50冊を中津川市に寄贈した。市内の小中学校、図書館に設置された。

本を書くの初めての挑戦。加藤社長は「思いだけから書き始めた。60歳以上のシルバー社員は、みんな生き生きとしている。高齢者雇用は、特別なことではなく、どの企業でも必要になってくる」と強調する。

220ページ。価格は1470円。全国の書店で販売している。

（中津川）